

## 第8回「いけいけチャレンジ！遠賀川」発表会

開催日時：平成24年3月3日（土） 13:00～16:00

会場：遠賀川地域防災施設（遠賀川水辺館）

目的：「いけいけチャレンジ！遠賀川」は、小中学生が遠賀川等の河川を題材にした学習・活動を発表する会であり、河川環境教育の推進や参加校同士の交流を図ることを目的に実施しています。

主催：遠賀川河川事務所

後援：福岡県教育委員会

運営：中高生のボランティアスタッフ

時間	プログラム
13:00	開会挨拶
13:15	直方市立下境小学校「遠賀川的环境について考えよう」
13:35	嘉麻市立下山田小学校「3年生遠賀川探検隊」
13:55	直方市立直方西小学校「季節と小川の生物」
14:15	休憩
14:25	水巻町立杵小学校「今、自分たちにできること（環境問題を解決するために）」
14:45	小竹町立小竹中学校「遠賀川の歴史・水質」
15:05	YNHC 仲野健太郎さん
15:15	休憩
15:25	全体講評
15:35	表彰式
15:45	閉会
15:50	記念撮影

## ■各学校の発表概要

### 直方市立下境小学校「遠賀川環境について考えよう」



- 遠賀川での水生生物調査、パックテスト、透視度調査をもとに遠賀川の水質状況を発表した。
- 生活排水が遠賀川の水質に与える影響やゴミの3R（再使用・減らす・再生利用）の大切さを劇やスライドで説明し、遠賀川をきれいにするために、これから自分達にできることを考えようと呼びかけた。

### 嘉麻市立下山田小学校「3年生遠賀川探検隊」



- 川の見た目の印象とパックテスト、水生生物調査の結果に違いがあったことを発表した。
- 山田川と遠賀川が合流した後の水質を調べるために水辺館を訪れて、「I LOVE 遠賀川」など学んだことを発表した。
- また、遠賀川にすむカワムツ、オイカワ、カマツカの特徴を詳細に説明した。

### 直方市立直方西小学校「季節と小川の生物」



- 季節の移り変わりによって、水辺館の「春の小川」にすむ生き物の変化を発表した。
- 夏に最も多くの生き物が確認され、ギンブナ、ヤゴ、モノアラガイ等が見つかったと説明した。一方で、冬は最も生き物の数が少なく、ミナミヌマエビ、カワニナ等が確認されたことを説明した。

### 水巻町立机小学校「今、自分たちにできること（環境問題を解決するために）」



- 生態系保全、地球温暖化防止や遠賀川の上流・中流・下流の水質、水生生物の違いなど幅広いテーマを発表した。
- 遠賀川の水質については、生活排水の影響が最も大きいと説明し、川を汚したり、ゴミを捨てたりせず、自分達の手で遠賀川を守ろうと呼びかけた。

## 小竹町立小竹中学校 「遠賀川の歴史・水質」



- 遠賀川の歴史・水質について発表した。
- 洪水が頻繁に発生していた遠賀川の改修工事の歴史や遠賀川が「ぜんざい川」と呼ばれていた経緯を説明した。
- また、米のとぎ汁を庭や鉢植えに使うなど日々の生活行動を見直すことが大切だと呼びかけた。

## ■実施風景



開会挨拶



中高生スタッフによる運営



アイスブレイク



発表の様子



発表の様子



表彰式